

地区だより

…………… 令和5年5月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 18,725人 女 20,252人
計 38,977人
世帯数：20,694世帯
(4月1日現在)



市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎525-3710 ㊚536-9828

地域の身近な課題の解決に取り組みました!!

町内会長などで組織する地区自治振興協議会では、街路灯やカーブミラーの設置など、地域の身近な課題について、市に対して書面による改善要望を行っています。

令和4年度は中央東・中央西地区から合計25件を要望し、そのうち16件の改善が図られました。

■問/地域共創課 ☎525-3731

事業内容	数量	施行箇所
カーブミラーの設置	6基	野田町四丁目 ほか
街路灯の設置	3基	矢倉下 ほか
側溝の修繕（蓋掛け、入替えなど）	43m	南町 ほか
道路の舗装修繕	13㎡	上浜町
道路のカラー舗装	58㎡	堀河町
道路白線の補修	229m	北町

※市では、課題解決に向け最善の努力をしていますが、実施できる件数には限りがありますので、事業の緊急性とバランスを総合的に勘案して実施してまいります。

【道路白線補修の一例】



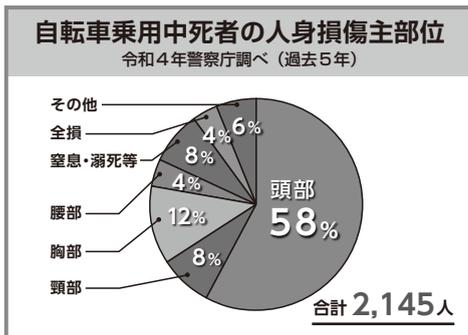
令和5年4月から自転車利用中のヘルメット着用が努力義務に!

道路交通法の改正により、令和5年4月から自転車利用時のヘルメット着用が努力義務になりました。

転倒した際に自身の命を守る役割があります。自分に合ったサイズのヘルメットを正しく着用しましょう。

■問/県生活交通課 ☎521-7158
市生活課 ☎525-3787

全国における自転車乗車中の交通事故では死亡原因の約6割が「頭部」の負傷です。



令和4年4月から、自転車損害賠償責任保険などへの加入が「義務」付けされています。



詳しくは
県ホームページ
をご覧ください

(注)「人身損傷主部位」とは、損傷程度が最も重い部位(死亡の場合は致命傷の部位)をいう。
*「その他」とは、顔部、腕部等をいう。

三河台学習センターからのお知らせ

【編集】福島市三河台学習センター
〒960-8055 福島市野田町七丁目1番42号
☎533-8330 ㊟533-8331

三河台学習センター新館がオープンしました！

4月12日(水)に、三河台学習センター新館が開館しました。

開館当日の午前中には、関係者約40名の出席をいただき開館式を開催して新しい三河台学習センターの門出を祝福しました。開館式にさきだつオープニングセレモニーでは、斎藤房一副市長、真田広志市議会議長、佐藤秀美教育長、清水徹施設整備検討委員会委員長によるテープカットを行い、多くの関係者によって、「新館の船出」を見守っていただきました。

さらに、開館式では、桜の聖母学院中学・高等学校吹奏楽部のみなさんによる演奏と登録団体の福島男声合唱団による合唱が披露され、新館の門出に花を添えていただきました。

旧館と同様に、新しい三河台学習センターも「社会教育」「生涯学習」「防災拠点」などの役割を果たしながら、引き続き三河台地区のみなさんの「心の拠り所」として歩んでまいります。



防災講演会開催報告

去る3月26日(日)、福島市生涯学習活動推進員の会主催の防災講演会「お天気と災害」が開催されました。当日は、51名のみなさんにご参加をいただきました。

講師には福島テレビ「テレポートプラス」でお馴染みの気象予報士、斎藤恭紀さんをお招きしました。

身近な話題から、地球規模での気象の変化について、テレビの斎藤さんのそのままにわかりやすく解説をいただきました。桜の開花の頃だったので、桜の開花と気象の関係などとても興味深いお話ばかりで、あっという間の90分間でした。



令和5年三河台・北信地区俳句大会成績発表

三河台・北信地区、総勢21名から42句の投句があり、力作の中から、選者による選句と参加者による互選として、以下の句が受賞しました。

最優秀賞

しがらみを捨て裸木になりにけり

菅原 弘(北信)

館長賞・選者賞

亡き父の句帳と語る月夜かな

門奈 順子(北信)

優秀賞・選者賞

嫁ぎしも健やかなれと雛飾る

菊田 良子(三河台)

優秀賞

枕辺に新制服や花月夜

遠藤 全生(北信)

準賞

星ひとつ寒の入日の忘れもの

紺野 武二(三河台)

準賞

退院の一步に春の風まとう

木下 恵子(北信)

準賞

花に逝くあまたの鶴を折りあげて

佐藤よし江(北信)

準賞

新前ババの育児奮闘女正月

佐藤 律子(北信)

